

# 分 析 結 果 報 告 書

第 分 9 6 7 2 号  
平成 2 9 年 3 月 4 日

富士製紙協同組合

様



静岡県公認登録第 1 3 4 - 6 号

事業者名 **立華株式会社**

静岡県富士市本市場 422-1 Tel 0545(61)8402

環境計量士 (登録第環 3 8 1 8 号) 加藤 雅士

依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉2号機 BF出口
測定年月日	平成 2 9 年 2 月 3 日
特記事項	分析期間：平成29年 2月 3日～ 3月 2日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.030	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の測定方法)
		以下余白	

備考 1. 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。  
2. 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。

# 分析結果報告書

第 分 9 7 1 4 号  
平成 2 9 年 6 月 2 0 日

富士製紙協同組合

様



静岡県公認登録第 1 3 4 - 6 号

事業者名 **立華株式会社**

静岡県富士市本市場 422-1 Tel 0545(61)8402

環境計量士 (登録第環 3 8 1 8 号) 加藤 雅士

依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉2号機 BF出口
測定年月日	平成 2 9 年 5 月 1 7 日
特記事項	分析期間：平成29年 5月17日～ 6月12日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.072	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の 測定方法)
		以下余白	

備考 1. 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。  
2. 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。

分析結果報告書

第 9759号  
平成29年 9月22日

富士製紙協同組合

様



静岡県公認登録第 134-6号

事業者名 立華株式会社

静岡県富士市本市場 422-1 Tel 0545(61)8402

環境計量士(登録第環3818号) 加藤 雅士

依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉2号機 BF出口
測定年月日	平成 29年 8月 17日
特記事項	分析期間：平成29年 8月17日～ 9月19日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.059	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の 測定方法)
		以下余白	

備考 1. 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。  
 2. 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。

分析結果報告書

第 分 9806号  
平成29年12月26日

富士製紙協同組合

様



静岡県公認登録第 134-6号

事業者名 立華株式会社

静岡県富士市本市場 422-1 Tel 0545(61)8402

環境計量士(登録第環3818号) 加藤雅士

依頼者名	富士製紙協同組合
事業所名	富士製紙協同組合
施設名	PS焼却炉2号機 BF出口
測定年月日	平成 29年 11月 14日
特記事項	分析期間:平成29年11月14日~12月22日

御依頼を受けました排ガス中の物質について分析した結果を下記の通り報告します。

分析項目	単位	分析結果	分析方法
ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	毒性等量 (酸素12%換算濃度) 0.024	JIS K 0311 (排ガス中のダイオキシン類の 測定方法)
		以下余白	

備考 1. 補正濃度は標準酸素濃度補正方法による補正濃度を表す。  
2. 分析の結果欄に未満と表示されている数値は定量下限値を表す。